

保証規定

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
- ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災地変等による故障または損傷。
- ※ ご使用上に生じる外観の変化。
- ※ 本保証書に販売店、およびご購入年月日の記載がない場合字句を書き換えられた場合。
- ※ 本保証書のご提示がない場合。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 電池は保証対象外です。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

対象部品：本体

保証条件：持込修理

保証期間：お買い上げ日より1年以内

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

保証書

お買い上げ年月日

お買い上げ店

お名前

ご住所

お電話番号

販売元 株式会社ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9 URL : <http://www.dretec.co.jp>

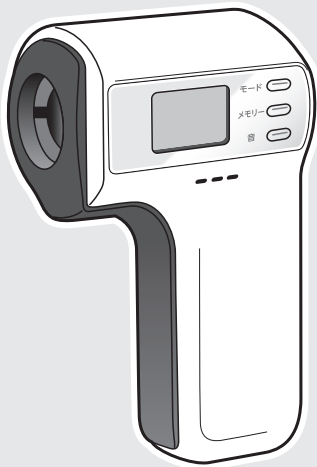
連絡先 株式会社ドリテック お客様相談センター ☎ 0120-875-019

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00、祝祭日および当社指定休日を除く)

取扱説明書

TO-400

保証書付



このたびは、当社製品をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ず
お読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるように
大切に保管してください。

目次

ご使用上の注意	P1～P2
梱包内容	P3
各部の名称	P3
画面表示の説明	P3
製品について	P4
特 長	P4
活用方法の例	P4
測定原理	P4
電池を入れる	P5
ご使用方法	P6～P8
体温測定	P6
体温以外の測定	P7
メモリーの確認	P7
お知らせ音の設定	P8
正確な測定のために	P9
お手入れと保管	P9
故障かな？と思ったら	P10
製品仕様	P11
保証規定・保証書	P12

ご使用上の注意

お使いになる前に、よくお読みください。

この取扱説明書は、製品を正しくお使いいただき、使用者への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な絵表示をしておりますので、内容をご確認の上、本文をお読みください。

記号の例



この記号は強制
(必ず守ること)



この記号は注意
(警告・危険を含む)



この記号は禁止
(してはいけないこと)



警告

この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



測定結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導にしたがってください。
自己診断は、病気が悪化する恐れがあります。



必ず本製品を清潔にして測定してください。
センサーが汚れていると正しい測定結果が得られない恐れがあります。



他の人が使用した後はよく消毒してから使用してください。
病気が感染する恐れがあります。



センサー部を手でさわったり、息を吹きかけたりしないでください。
センサーが破損したり、汚れて正しい測定結果が得られなくなる恐れがあります。



センサー部が汚れたときは、汚れを拭きとってください。
ぬらして絞ったティッシュやカット綿、綿棒、アルコール綿などで軽く拭きとってください。汚れて正しい測定結果が得られなくなる恐れがあります。



乳幼児の手の届かない所に保管してください。
万一、電池や部品を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。



保管場所と測定場所の温度差があるときは、本体を室温(測定場所)に30分ほどなじませてから測定してください。
正しい測定結果が得られなくなる恐れがあります。



本体に傷や破損、故障がある場合はご使用にならないでください。
ケガにつながる恐れがあります。

ご使用上の注意



注意

この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

-  電池から漏れた液が目に入ったり、皮膚についた場合には、直ちに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

-  電池の+と-（プラス・マイナス）は正しく入れてください。

-  電池を火の中に投げ込まないでください。
電池が破裂する恐れがあります。

-  本体を携帯電話など強い静電気や電磁波を発生するものに近づけないでください。
誤作動や故障の原因となります。

-  本体に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。

-  分解や修理、改造をしないでください。

-  本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。
正しい検温ができません。

-  本体は防水ではありません。液体（アルコール、水滴、熱湯など）が本体内部に入らないように取り扱いに注意してください。

-  小児や乳児を測定する場合はしっかりと抱き動かないようにしてください。
動くことによって正しい測定結果が得られない場合があります。
落ち着かせてから、測定してください。

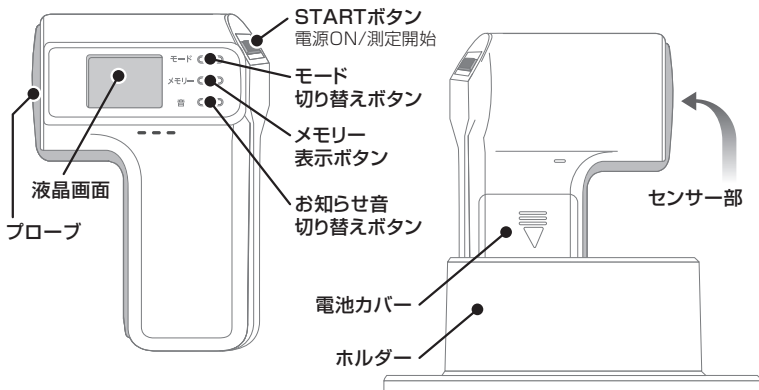
-  体温測定は人以外には使用しないでください。
正しい検温ができません。

梱包内容 お使いいただく前に製品をご確認ください。

本体 …… 1個
ホルダー …… 1個
添付文書 …… 1枚

取扱説明書 …… 1部
(保証書付き)
電池 …… 単4形アルカリ乾電池2個
(動作確認用)

各部の名称



画面表示の説明

表示	意	味
	電池が消耗していると表示されます。	
	体温計モードアイコン	
	温度計モードアイコン	
	メモリー表示(図は8番目のメモリー表示です。)	

製品について

本製品は、皮膚の赤外線放射量を測定することにより、体温を素早く、簡単に、非接触的に測定する機器です。

特 長

- 簡単な操作：電源を入れ、スタートボタンを押すだけで簡単に測定でき小さな手の方でも操作が容易なガンタイプ設計です。
- スピード測定：こめかみ部から2～3cm離し、スタートボタンを押すだけで、約1秒で測定できます。
- 触れずに測定：衛生面を考慮した非接触タイプ、肌に直接触れることなく体温を測れるので、清潔で感染リスクを軽減します。
- メモリー機能：最大32件の体温測定結果を保存できます。
- モード切り替え機能：体温計モード／温度計モードの選択ができます。
- オートパワーオフ：測定が終われば約1分後には自動的に電源が切れます。
- お知らせ音切り替え機能：測定完了などのお知らせ音のON/OFF切り替え機能。
- バックライト：夜間の使用にも便利な、バックライト機能付。

活用方法の例

体温測定

体温計モードに切り替え、こめかみ部から2～3cm離して体温を測定します。

哺乳瓶の温度測定

温度計モードに切り替え、哺乳瓶から2～3cmに近づけて測定します。

※ その他物体の測定など、体温以外の測定は全て温度計モードで測定します。

水温（水面）

温度計モードに切り替え、水温（水面）を測定します。

※ 本製品は防水ではないので、水がかからないかからないよう、ご注意ください。

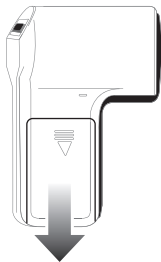
測定原理

本製品は赤外線放射量を高感度センサーで測定することにより温度を推定します。血管（動脈）が体表面に近く、また毛など測定を遮蔽するものが少なく、側頭動脈が密に分布している「こめかみ部」の赤外線量で体温を測定します。

※注意：体温計モード（補正温度表示）は本品の副次的機能であり、必ずしも舌下体温と一致するとは限りません。

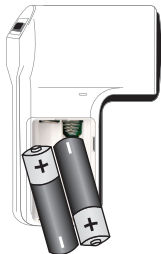
電池を入れる

※初めてご使用になるときは下記の
手順で電池をセットしてください。



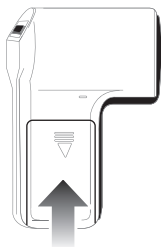
①電池カバーをはずす

体温計裏面の電池カバーの▽マークを
矢印の方向へスライドします。



②電池を入れる

極性（+・-）を確認し
電池を入れます。



③電池カバーを閉める

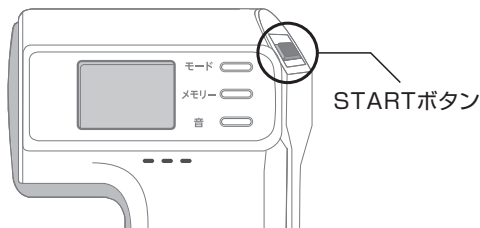
電池カバーをスライドさせてカチッと
音が鳴るまでしっかり閉じます。

本製品や、使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の
指示に従ってください。故障した本製品が正しく廃棄されなかった
場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

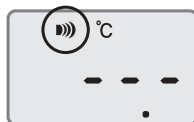
ご使用方法

体温測定

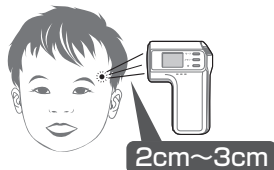
- ① STARTボタンを押して、電源を入れます。



- ② 液晶画面に全表示画面が出たあと、体温計モードのアイコンと「-.-」が表示されたら、準備が完了です。
(電源を入れた時には体温計モードになります。)



- ③ こめかみ部から2~3cm離して固定し、STARTボタンを押します。
終了を知らせる測定完了音が「ピー」と鳴り終わったら、液晶画面に測定値が表示されバックライトが約3秒点灯します。

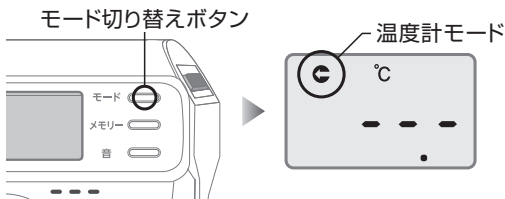


- ※使用環境によってはバックライトが3回点滅する場合がありますが、故障ではありません。
 - ※STARTボタンを2秒以上押し続けしないでください。正しく体温測定されない場合があります。また、強く押し続けると、故障の原因になる場合があります。
 - ※こめかみ部との距離が離れすぎた場合や、ぶれ等によって位置がずれた場合は、正しい測定結果が得られない場合があります。距離(2~3cm)を確認し、しっかり固定して測定を行ってください。
 - ※お知らせ音がOFFになっていると音は鳴りません。
- ④ 体温計モードによる測定結果はメモリーに最大32件記録されます。
 - ⑤ 表示が出ているときに再度STARTボタンを押すと、連続して検温できます。
 - ⑥ 何も操作をしなれば、約1分後に「ピー」と鳴って自動的に電源が切れます。
(ボタンを押すなどして強制的に電源を切ることはできません。)

ご使用方法

体温以外の測定

- ① STARTボタンを押して、電源を入れます。



- ② 液晶画面に全表示画面が出たあと、体温計モードのアイコンと「-.-」が表示されたら、モード切り替えボタンを押して、温度計モードに切り替えてください。準備が完了です。（電源を入れた時には体温計モードになります。）

- ③ 測定対象から2~3cm離して、STARTボタンを押し、終了を知らせる測定完了音が「ピー」と鳴り終わったら、液晶画面に測定値が表示されバックライトが約3秒点灯します。



（お知らせ音がOFFになっていると音は鳴りません。）

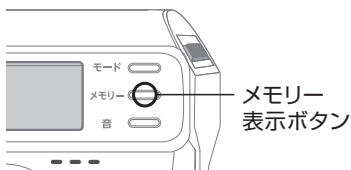
- ※STARTボタンを2秒以上押し続けしないでください。正しく温度測定されない場合があります。また、強く押し続けると、故障の原因になる場合があります。
 - ※測定対象との距離が離れすぎた場合や、ぶれ等によって位置がずれた場合は、正しい測定結果が得られない場合があります。
- 測定対象との距離(2~3cm)を確認し、しっかり固定して測定を行います。
- ※温度計モードでの測定温度はメモリーに保存されません。

- ④ 表示が出ているときに再度STARTボタンを押すと、連続して測定できます。
- ⑤ 何も操作をしないと、約1分後に「ピー」と鳴って、自動的に電源が切れます。（ボタンを押すなどして強制的に電源を切ることはできません。）

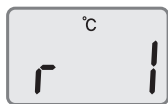
ご使用方法

メモリーの確認

- ① STARTボタンを押して、電源を入れます。

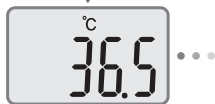


- ② 液晶画面に全表示画面が出たあと、体温計モードのアイコンと「...」が表示されます。
(電源を入れた時には体温計モードになります。)



- ③ メモリー表示ボタンを押します。

- ④ メモリー表示ボタンを押すごとに、カウントを続け、保存されている体温を表示されます。



(データは直近のデータ(r 1)から、以前のデータ(r 2 ~ r 32)の順に保存されています。)

ボタンを押さない場合は、選択したデータを表示し続けます。
何も操作をしない場合、約30秒後に体温計モードに切り替わります。
(温度計モードで測定したデータはメモリーに保存されません。)

お知らせ音の設定

測定完了などを知らせる音のON/OFFを切り替えることができます。

- ① STARTボタンを押して、電源を入れます。
- ② お知らせ音切り替えボタンを押すと「OFF(音なし)」→「ON(音あり)」を切り替えることができます。



正確な測定のために

- 1：温度が安定した屋内で測定してください。同様に被測定者も安定した温度で充分ならしてください。
- 2：室内でも扇風機、温風機、エアコンなどの空気の流動を起こす機器が作動している部屋では、測定の結果に精度を欠く場合があります。
- 3：発汗した状態、運動の後、雨天時、帰宅直後、シャワーの後、保冷パックなどのアイシング処置後等では、正しい測定結果が得られない場合があります。
- 4：使用するときは、プローブやセンサー部が清潔であることを確認してください。
- 5：こめかみ部で測定を行ってください。測定部位(おでこなど)によって表示温度は異なります。
- 6：髪、メガネ、異物等が、こめかみ部と体温計の間に入らないようにしてください。
- 7：電池残量が少ない場合は、正しい測定結果が得られない場合があります。新しい電池に交換し、再度測定を行ってください。
- 8：使用する環境が15～40℃でない場合、使用前に15～40℃で30分以上置いてから使用してください。
- 9：測定完了音が聞こえるまでは、本製品を測定位置から動かさないでください。お知らせ音をOFF(音なし)で測定する場合は、測定開始から約2秒間その位置を維持してください。

お手入れと保管





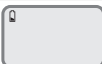
●体温計はいつも清潔に保つようお手入れしてください。

- ・ご使用後は柔らかい布や脱脂綿等に消毒用アルコールまたはぬるま湯を染み込ませて固く絞ったものでセンサー部を軽く拭いてください。電池カバーと本体の間に染み込ませないようにご注意ください。
- ・本体の汚れは柔らかい乾燥した布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、布等を水またはぬるま湯に浸し、よくしぼってから拭き取ってください。
- ・水洗いや研磨剤入りのクリーナー、シンナー、ベンジンのご使用は絶対に避けてください。
- ・センサー部が汚れたときは、濡らして絞ったティッシュやカット綿、綿棒、アルコール綿などで軽く拭って汚れを落としてから乾かしてください。
- ・体温計の感温部を長時間アルコールに浸したり、熱湯(50℃を超える湯)で消毒しないでください。
- ・丸洗いや超音波洗浄をしないでください。
- ・センサー部分を指などで触れたりすると錆びてしまうので触らないでください。
- ・センサー部分は傷つきやすいため、汚れや傷のない状態を維持して下さい。
- ・測定後に保管する場合は、体温計に同梱されたホルダーを使用してください。
- ・-20～50℃、90%RH以下の環境下で保管してください。

●保管する際は、本体を乾燥させた状態にして、下記のような場所には保管しないでください。


- ・水のかかる場所。
- ・高温多湿の場所や直射日光の当たる場所、ホコリの多い場所や、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所。
- ・傾斜、振動、衝撃のある場所。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。
- ・小さな子供や乳幼児の手の届く場所。

故障かな?と思ったら

エラー表示	原因	対処方法
	使用環境が15℃~40℃の範囲外。	本製品を使用環境範囲内で約30分間放置し、再度測定してください。
	体温計モードの場合、対象が42.6℃以上。 温度計モードの場合、対象が100℃より高い。	
	体温計モードの場合、対象が33.9℃以下。 温度計モードの場合、対象が0℃より低い。	
	電池残量少	電池を交換をおすすめします。
	電池残量少による機能停止	新しい電池に交換してください。

こんなとき	原因	対処方法
体温が低めに表示される	本品を検温直前まで、暖房器具の吹き出し口など熱気が直接当たるところに置いたため、本体の温度が室温より高くなっている。	「正確な測定のために」をご参照ください。
	20℃未満の環境で測定した。	「正確な測定のために」をご参照ください。
	測定直前まで、頭部(額・後頭部)への保冷バック・氷枕などのアイシング等体温を下げる処置を実施していた。	「正確な測定のために」をご参照ください。
	測定モードの切り替えを誤り、体温計モードではなく、温度計モードにて測定していた。	体温計モードで測定してください。
	汗、髪の毛、ファンデーション、メガネなど障害物が影響していた(特に汗を拭いた後などは気化熱の作用の影響を受ける事があります)。	障害物を取り除いてください。
体温が高めに表示される	本品を測定直前まで室温が低い場所に保管しており、本体の温度が室温より低くなっている。	「正確な測定のために」をご参照ください。
	測定直前まで、測定対象者が直射日光、暖房器具の熱気が当たる場所にいた場合。	「正確な測定のために」をご参照ください。

製品仕様

販売名	ウィーヴェル非接触赤外線体温計
一般の名称	皮膚赤外線体温計
医療機器分類	管理医療機器
医療機器認証番号	226AFBZX00131000
検温部位	こめかみ部
測定方式	赤外線測定、非接触測定
表示温度	実測及び補正温度
基本機能	マルチモード測定（“体温計”モード、“温度計”モード） メモリ機能、お知らせ音切り替え（ON/OFF）
使用環境	15～40℃、湿度90%以下
保管温度範囲	-20～50℃、湿度90%以下（ただし結露なきこと）
測定部位	こめかみ部
被測定物の測定範囲 及び 測定精度	“体温計”モード：34.0～42.5℃……±0.3℃ “温度計”モード：0～100℃………±3.0℃
測定時間	継続使用において約1秒以内
最小表示単位	0.1℃
モード選択	“体温計”モード、“温度計”モード
メモリ機能	自動メモリ機能、メモリボタンを使用して測定結果のチェック メモリ保存最大32件
音	お知らせ音切り替えボタンで、ON/OFFの切り替えが可能
表示	 体温測定、温度測定、メモリ機能 インデックス（バッテリー残量少、“体温計”モード、“温度計”モード） 測定可能範囲外のエラー表示（Hi, Lo）
ボタン	電源ON（測定）、モード切り替え、メモリー表示、お知らせ音切り替え
バックライト機能	測定後約3秒間点灯、自動消灯
オートパワーオフ	使用後約1分経過で自動電源OFF
構成品	本体、ホルダー、取扱説明書（保証書付）、添付文書、 動作確認用電池（単4形アルカリ乾電池×2）
使用電池	単4形 1.5V乾電池 2個
電池寿命	約5000回（単4形アルカリ電池使用時）
サイズ	約63mm(W) × 42mm(D) × 103mm(H)（ホルダー含まず）
重量	約120g（電池含む、ホルダー含まず）
製造販売元	株式会社WEWELL（ウィーヴェル） 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-8-8共同ビル市場通り
製造元／国名	HuBDIC CO.,LTD / 韓国

※機械の分類 電撃に対する保護の形式による分類：内部電源機器 電撃に対する保護の程度による分類：BF形装着部
※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

メモ

A series of 20 horizontal dashed lines for writing notes.

メモ